

体験導入ワークショップ（機器貸出） ～介護テクノロジーマッチングに向けて～

介護テクノロジー紹介シート

企業名 : シーホネンス株式会社

企業 URL : <http://www.seahonence.co.jp/> (ハイパーリンクを挿入してください)

※ A4 2面（裏表）一枚に、1機種の情報が入るよう、以下をご記入ください。

1 製品／サービスの活用場面 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 居室 トイレ 個室 個室脱衣所 特殊浴槽 特殊浴槽脱衣所  
食堂 多目的ホール（共有リビングスペース） 看護・介護ステーション リハビリ室  
会議室 事務室 送迎車 その他（ ）

2 製品／サービスの分類 下記の項目で、あてはまる主なものに1つに○をつけてください

- 見守り支援 移乗支援 移動支援 入浴支援 排泄支援 食事支援  
リハビリ支援 介護記録等 介護業務支援 居室環境等管理支援 ヘルスケア  
その他（ ）

3 製品／サービスの特徴

ベッドからの転倒、転落のリスクのある利用者様に対する頻回な訪室が必要なこと

に対し、

ベッド上の利用者様の動きをナースコールで通知することができ、訪室回数を減らす

することができる

4 製品／サービスで期待できる効果 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者の身体的負担軽減 介護者の精神的負担軽減 介護スタッフ間の連携強化  
被介護者の安全確保 被介護者のQOL向上 被介護者と介護スタッフとのコミュニケーション充実  
人材育成・定着促進 周辺業務の効率化・省力化 業務全体のマネジメント向上

5 製品／サービス名・写真

製品名／サービス名 : ベッド内蔵型離床センサー「iサポート」

製品／サービスの URL : <http://www.seahonence.co.jp/hp/sensor/index.html>



## 6 製品／サービスの概要（想定価格も含む）

ベッドをお使いの方の起き上がり・離床等の状態を検知してナースコールに通知するベッド内蔵型の離床センサーです。「iサポート」を適切に利用することにより、より安全な療養環境の実現と、介護者の負担軽減が期待できます。

想定価格：

## 7 製品／サービスの主な対象者 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者（施設ケア）  介護者（在宅ケア）  被介護者（施設ケア）  被介護者（在宅ケア）  
 リハビリ利用者（集団）  リハビリ利用者（個別）  管理者（スタッフ管理）  管理者（利用者管理）

## 8 想定している被介護者の状況

想定できていない・検討中 → ⑨ にすすむ

被介護者の状態無関係に利用可能 → ⑨ にすすむ

被介護者の状態次第にて利用可能 → 下記の項目毎で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

介護保険制度 要介護認定

- 要支援 1、2     要介護 1     要介護 2     要介護 3     要介護 4～5

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度） 参考：厚生労働省「障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）」

- 自立     ランク J（生活自立）     ランク A（準寝たきり）  
 ランク B（寝たきり／座位保つ）     ランク C（寝たきり）

認知症高齢者の日常生活自立度 参考：厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度」

- 自立     ランク I     ランク II（a・b）     ランク III（a・b）     ランク IV     ランク V

自社独自の分類

製品に対する対象者や被介護者の状況について、迷われている企業は協会にて支援致します。  
**本プロジェクト相談窓口よりご相談ください。**

## 9 製品／サービスの使用上における制限（身体面・環境面含む）・禁忌及び注意事項

離床センサーは起き上がりおよび離床を把握するための補助機器であり、安全を保証するものではありません。特定の状況によって誤通知、不通知の可能性があります。

## 10 製品／サービスの導入事例（写真やイメージ図含む）

※実際、施設等で使用されている様子の写真を載せてください。

ない場合は、⑤の掲載のみで、⑩は空欄としてください。⑤と⑩で重複した写真の掲載は不要です。